

開設20周年記念講演会・祝賀会

10月8日(土)「アップルシティーなかの」に於いて、もえぎ開設20周年記念講演会が開催されました。

講師は、元スノーボードリフト複合選手の荻原次春さん!!

荻原次春さんといえば、かつて「キング・オブ・スキー」の異名を取る荻原健司さんを双子の兄に持ち、1995年ノルディックスキー選手権団体戦金メダル、1998年長野オリンピック日本代表など、日本を代表するアスリートとして活躍され、現在はスポーツキャスターとしてテレビ、ラジオにも数多く出演されるなど目覚ましい活躍をされています。

「次に晴ればそれでいい」の演題で始まった講演会。

「皆さんこんにちは」と自然な登場で私たちの心を一気に掴み選手時代の話が始まりました。

野沢温泉合宿や志賀高原合宿、合宿の際に兄弟で頻繁に通っていた国道292号線、会場



となった「アップルシティーなかの」も横目に見ながら練習場に向かっていたことなど、私たちにとって馴染みのある話を沢山してくださいました。

また、あまりにも有名な双子の兄への競争心、双子に産まれたからこそその苦悩、そして町を歩けば兄の健司に間違われ、一時は引きこもり状態にまでなってしまうこと。そこから一念発起し、オリンピックという夢の舞台を掴むまでの軌跡。最後に「今の自分があるのは兄の健司のお陰です」。

終始和やかな雰囲気の中、あつという間に時間が過ぎ約一時間という時間の中で兄弟の強い絆や、物事の考え方ひとつで人生を切り開いていけることを感じ、私たちの心に残る講演会が幕を閉じました。

「地域で暮らし続けることをめざして」皆様とよりよいながら歩む未来」という周年事業のスローガン同様に沢山の地域の方にも参加して頂き、最高の記念講演会を開催する事が出来ました。



記念講演会

「次に晴ればそれでいい」

講師 スノーボードリフトキャスター 荻原次春氏

家族介護教室・試食会開催

11月26日(土)、本年2回目となる家族介護教室と試食会が開催されました。

ご利用して頂いているご家族様、地域の皆様などから多数のお問い合わせを頂き、当日は家族介護教室19名、試食会15名での開催となりました。

10時から行われた家族介護教室では、日頃から「優しい介護」「持ち上げない介護」に取り組んでいるもえぎの取り組みをご紹介しますと共に、参加された方には3グループに分かれていただき、「オムツ交換の方法」、「ベッドから車椅子への移乗方法」、「福祉用具を取り入れた介護の紹介」などを行いました。職



員の説明後、実際に交代で実技を体験されている方、熱心に職員に質問をされている方の姿が見られ、関心の高さがうかがえました。参加された方からは、「実際に体験できたことで介護される側の気持ちが分かりました」「(グループが)分かれていたので全部を知ることができなかったのが残念でした」などのご感想をいただきました。また、今後も家族介護教室を開催して欲しいというご意見も多数いただき、これからも介護に関する様々な情報をお伝えしていきたいと思えます。

家族介護教室終了後、日頃ご利用者様に提供させていただいている食事の試食会を行い、参加された方からは「色彩も良くおいしかったです」「主食はもう少し硬めでも良かった」等のご感想をいただきました。

お忙しい中、家族介護教室ならびに試食会にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

11月24日(木)、ボランティア団体中野モラロジー事務所の皆様が来所され車イスの清掃を行って頂きました。



毎日気持ち良くご利用者様にお使いいただけます。ありがとうございました。

中野平中学校よりエプロン寄贈



集めたアルミ缶をお金に換えて、中野平中学校「ふれあい委員会」の皆様より、食事用エプロンを今年も寄贈して頂きました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました!



編集後記

年が明けお正月はいかがお過ごしだったでしょうか。おもち等食べ過ぎなかったでしょうか?羽を伸ばして楽しく過ごされましたでしょうか?そうそう、七草粥は食べましたか?年明けの食養生にはぴったりですのでまだの方は是非召し上がってくださいね。まだまだ寒い日は続きます。今年はどんな年になるのでしょうか?元気に楽しく過ごせるのが1番だと思います。皆様の1年がまた豊かでありますように。